資料 1

1 平成22年度の取組について

区分	予算額(千円)	概 要
(1) あいち海上の森 センター運営費	22, 428	運営事務費、施設修繕、光熱水費、 清掃·警備·施設管理点検委託等
(2) 推進事業費	24, 842	
ア 保全活動・ 維持管理費	6, 580	里山保全事業、森林育成事業、森林の維持管理事業 自然環境の維持保全、境界整備、遊歩施設整備 事業用地維持
イ 普及啓発・ 参加交流費	11, 538	森の教室、里の教室、里山のものづくり、調査学習会海上の森生物多様性ツアー、遊歩施設利用プログラム展示運営、学習プログラム作成・提供企業連携の推進、関係施設・団体とのネットワークづくり
ウ 調査学習・ 情報発信費	6, 724	自然環境調査 ● 情報収集整理発信
(3) 里山人材育成推進費 (万博継承事業)	16, 800	あいち海上の森大学 ◆
(4) 生物多様性啓発事業費	605	生物多様性観察コース案内パンフレット作成 生物多様性セミナーの開催 【参考 資料参照】
合 計	64, 675	《平成21年度予算額 85,140千円》 (76.0)%

【ため池の整備】

海上の里の谷津田等の再生を目的に、本年3月に完成した「ため池」

環境を配慮し、土で固めたえん提(土えん 提)により築設した。

今後の管理運用に向け、NPO法人「海上の森の会」と連携・協働して修景作業を進めている。





《修景前》 《現 在》

【企業連携の推進】

海上の森における企業連携覚書締結企業

- ①株式会社 I NAX (H20.4.15)
- ②株式会社第一工房(H20.3.30)
- ③株式会社ナゴヤキャッスル(H20.12.18)
- ④KDDI株式会社中部総支社(H21.9.3)
- ⑤株式会社豊田自動織機(H21.11.4)





《株)INAX》

《豊田自動織機》

【自然環境調査】

- ・鳥類・外来生物種生息状況調査(6月~3月)
- ・希少動物調査(ムササビ,ホトケドジョウ) (6月~3月)
- ・猛禽類調査(オオタカ,ハチクマ)(4月~3月)





オオルリ

ムササビ

【あいち海上の森大学】

平成22年7月11日開校

(定員) 15名(15名)

森林再生コース 国際交流コース

7名(5名)

(中国4名、タイ2名、ベトナム1名)

企業活動コース

15名(15名)

計 3 7名(35名)



【人と自然の共生国際フォーラム】

日 時:平成22年10月16日(土)~17日(日) 場 所:愛知県産業労働センター大ホール等

テーマ: 「生物多様性から人と自然の共生を考

える」

~COP10に向けて森林・里山からの発信~